光と声で威嚇、メールで通知 ［ミハリー］

MIHARY

MHF-RN01 取扱説明書

この度は、MIHARY MHF-RN01（以下、“ 本機 ”）をご使用いただき、誠にありがとうございます。本書をよくお読みの上、正しく安全にご使用ください。

免責について

本機は、特定エリアを対象に侵入を検知し、威嚇を行う目的に作られたものであり、本機単独で盗難や侵入を防止するものではありません。
当社はいかなる場合も、以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- 本機に関連して直接または間接的に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- お客様の誤使用や不注意によって発生した障害、または本機の破損など
- お客様により本機の分解、修正または改造が行われて以降に発生した一切の故障または不具合
- 本機の故障、不具合を含む何らかの理由または原因により、検知を行えないことによる不便、損害、被害
- 本機に関連して直接または間接的に発生したクレーム、および第三者へのいかなる影響など
- 本機が何らかの原因により電源供給を断たれた場合に起きた損害、被害
- 本機が電波障害などによって通信を断たれた場合に起きた損害、被害

本書で使用している記号

危害・損害の程度を区分して説明しています。

⚠警告	（この表示を無視して）誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負うおそれがある内容を表示しています。
⚠注意	（この表示を無視して）誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり物的損害が発生するおそれがある内容を表示しています。

お守りいただく内容を記号で説明しています。

⃠	「してはいけない」禁止事項です。	❗	「必ずしなければいけない」指示事項です。

機能

警報音と表示灯による威嚇

本機は人感センサーを搭載し、対象が検知範囲に侵入した際に、警報音と表示灯で威嚇を行います。
対象が以下の条件をすべて満たしている場合に検知されます。

- 地上からの高さ（身長など）が 1.5 m 以上
- 周囲との温度差が 1.5℃以上
- 移動速度が 1 m/ 秒以上

メール通知機能

対象検知時に任意のメールアドレスへ通知することができます。

ブラウザを使った設定

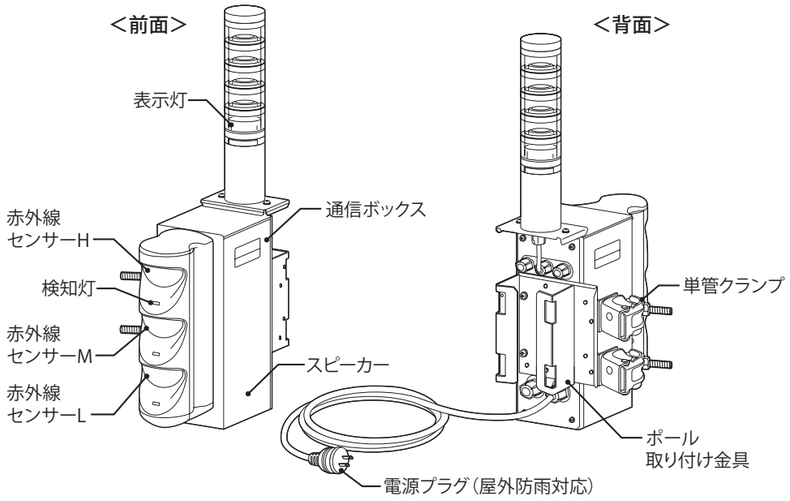
ソフトウェア不要で、パソコンやスマートフォンのブラウザから操作画面にログインし、各種設定を行えます。

- **スケジュール機能**
  曜日ごとに検知時間帯を設定できます。
- **動作制御**
  検知時の表示灯とスピーカーの動作時間の設定や、強制動作・強制停止ができます。

付属品（同梱品）と各部の名称

付属品	個数
取扱説明書（本紙）	1
設定情報シート	1
簡易操作マニュアル	1
精密ドライバー	1

●各部の名称



動作確認

設置前および設置後に、必ず電源が入ることを確認してください。

- 電源投入後は、人感センサーが 50 秒間ウォームアップ動作を行い、検知灯が点滅します。この間は検知を行いません。
- **人感センサーの前を横切るなどして、正常に検知するか確認してください。**

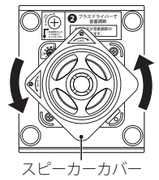
スピーカーの音量調整と確認

音量は、通信ボックス底面のボリュームダイヤルで調整できます。

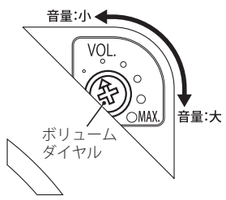
⚠注意

⃠ ● ボリュームダイヤルは強く回さない
破損するおそれがあります。

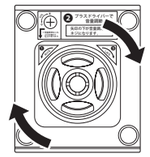
1 スピーカーカバーを反時計回りに 45°回します。



2 ボリュームダイヤルを精密ドライバーなどで回し、音量を調整します。



3 スピーカーカバーを時計回りに 45°回して、元の位置に戻します。



ご注意

- 検知時の警報音が近隣の迷惑とならないように、適切な音量に設定してください。
- 停電などによって電源が切れた場合は、電源復旧後に必ず正しく動作することを確認してください。
- ブラウザの設定画面では音量調整できません。

動作時間の設定

操作画面から動作時間の設定ができます。
設定方法は、付属の「簡易操作マニュアル」を参照してください。

メール通知設定

操作画面からメール通知の設定ができます。
設定方法は、付属の「簡易操作マニュアル」を参照してください。

ご注意
無線通信の回線状況やサーバーメンテナンスにより、メール通知や機器設定が正常に行われない場合があります。

設置場所の確認

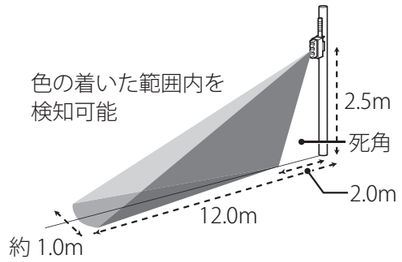
以下の確認を行って設置場所を決定してください。

設置場所で通信できることの確認

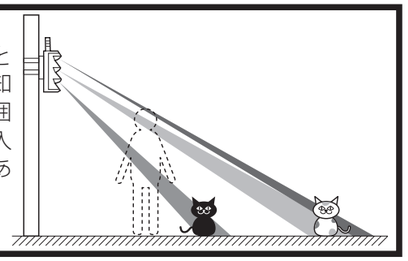
本機は無線通信網を使用した通信によって、設定や制御を行います。付属の「設定情報シート」および「簡易操作マニュアル」を参照し、パソコンやスマートフォンから本機にログインして制御できる状態であることを確認してください。
操作画面の通信アイコンが本機との通信が可能であることを示していない場合は、設置場所を通信可能なエリアに変更するか、コールセンターまでお問い合わせください。

設置場所と検知範囲

- 人感センサーＭが地面から 2.5m の高さになるように垂直に設置します。
- センサーの検知距離は約 12.0m、検知幅は約 1.0m です。
- 本機の真下から約 2.0m 未満の範囲はセンサーの死角となり、検知できないおそれがあります。
- 対象が本機に向かう（遠ざかる）方向に動く場合は温度変化が小さくなり、検知できないおそれがあります。



ご注意：誤検知してしまう場合
本機は 3 つのセンサーが連動することで検知を行っていますが、猫など検知条件を満たさないものが 2 つ検知範囲に同時に侵入した場合に、対象が侵入したとして誤検知してしまう場合があります。



設置場所の制限

- 本機は、安定した単管パイプまたはポールなどに設置してください。
- 直射日光や風雨が当たるような場所は、なるべく避けて設置してください。
- 本体が揺れない場所に設置してください。
- 検知範囲内が平坦になるように設置してください。
  センサーの検知範囲内に傾斜があると、場所によってセンサーに対する対象物の高さが変わってしまい、正しく検知できない場合があります。
- センサーの検知範囲内に物を置かないでください。
  置かれた物が障害または誤検知の原因となり、正しく検知できない場合があります。
- センサーの検知範囲近辺に、温度が高くなるもの（直射日光が当たっている樹木や車など）や、風などで揺れるものがない場所に設置してください。
  正しく検知できない場合があります。
- センサーの検知範囲近辺に反射するものがないように設置してください。
  検知範囲外の離れた場所であっても、温度の高いものから検知範囲内に向かって地面、鏡、水たまり、反射率の高い壁や床などによる反射がある場合、検知に影響し、正しく検知できない場合があります。

設置時のお願い

ここでは危害や物的損害を防ぎ、安全に設置し使用するための注意事項を記載しています。設置の際は必ず記載事項をお守りください。
設置はお客様の責任において行ってください。

本機を設置できない場所

- 揺れや激しい振動、衝撃のある不安定な場所
- プールなど薬剤を使用する場所
- 湿気やほこり、蒸気や油分の多い場所
- 溶剤および可燃性雰囲気などの特殊環境の場所
- 放射線やＸ線および強力な電波や磁気の発生する場所
- 海上や海岸通り、および腐食性ガスが発生する場所
- 使用周囲温度（-10 ℃～ +50 ℃）を越える場所
- 車両や船舶などの振動が多い場所（本機は車載用ではありません）
- エアコンの吹き出し口近くや外気の入り込む扉付近など、急激に温度が変化する場所
- 電源が抜けやすいところ、切断される場所

設置作業時の注意

- 高所での設置作業時には、転落によるけがや本機の落下による破損に注意してください。
- 設置場所は、本機の総重量に耐える十分な強度があることを確かめ、必要に応じて十分な補強を行ってください。
- 通知ボックス（本体）は地面に対して垂直に設置してください。
- 確実に本機を固定して、揺れが生じないように設置してください。
- 雷が鳴り始めたら設置や点検などの作業を中止し、本体や電源コードに触れないでください。
- 落下や感電に注意して作業してください。
- 単管パイプに取り付ける場合は、付属の単管クランプをご使用ください。背面のポール取り付け金具を使用する場合は、ステンレスバンドをご用意頂きポールなどの安定した場所へ取り付けてください。詳細は本書の「設置方法」を確認してください。
- 必ず人感センサーMが地面から 2.5m の高さになるよう設置してください。

設置方法

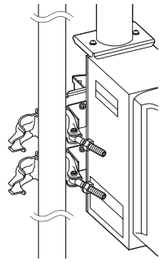
ご注意
電源は設置後に接続してください。

■ 単管パイプに固定する場合

⚠警告

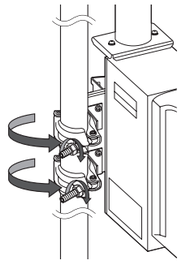
- 設置後、定期的にナットの緩みや金具の錆びなどが発生していないか確認する
  本機が落下し、けがや破損、事故などの原因になります。

1 単管クランプを単管パイプに取り付けます。



2 単管クランプを閉じます。

3 ナットを締め、固定します。



■ 支柱などに固定する場合

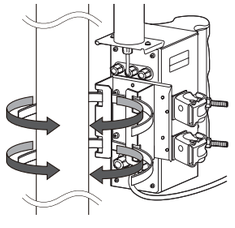
⚠警告

- 設置後、定期的にステンレスバンドの緩みや金具の錆びなどが発生していないか点検する
  本機が落下し、けがや破損、事故などの原因になります。

1 市販のステンレスバンド（幅 10.0mm ～ 20.0mm、厚さ 0.3mm 以上のもの）を別途用意します。

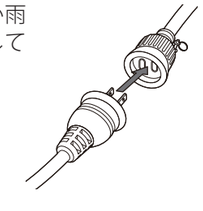
2 本体背面のポール取り付け金具にステンレスバンドを通します。

3 ステンレスバンドを支柱に巻いて固定します。



電源の接続

本機は屋外防雨型の電源プラグを採用していますが、激しい雨風にさらされないよう、市販の防雨型メス口プラグを使用して接続してください。



返却方法（レンタルの場合）

納品時の梱包材を使用して梱包してください。
万一、本機への改造や破損、部品の不足などの異常があった場合は、修繕にかかる費用などをご負担いただく場合があります。梱包前に必ずご確認ください。

お願い
返却時に必要になりますので、梱包材は廃棄しないでください。
返却前に異常が見つかった場合は、コールセンターへご連絡ください。

困ったときは

以下の内容に従って、対処ください。症状が改善されない場合は、コールセンターにご相談ください。

症状	原因と処置
検知されるべき事象が起こっても、反応がない	● **モード設定が鳴動 強制 OFF になっている。または動作時間帯として設定されていない。** → ブラウザから操作画面に接続し、機器設定を確認してください。設定方法は、付属の「簡易操作マニュアル」を参照してください。 ● **センサーの検知範囲から外れている。** 検知範囲は、検知距離 12m、検知幅 1m です。（ただし、真下からの距離が 2m 未満の範囲内はセンサーの死角となり、検知できないおそれがあります。） → 対象エリアが検知範囲に含まれるように、設置場所を変更してください。 ● **センサー部分に汚れが付着している。** → 電源プラグをコンセントから抜いた上で、水洗いは避け、水に浸した布などで汚れを拭き取り、その後、乾いた布で拭いてください。シンナー、ベンジン、ワックス、石油、石けん、磨き粉、熱湯、化学ぞうきんなどは使用しないでください。
誤検知が多い	● **センサーが正しく検知を行っていない。** → 以下の状態にする（問題がある場合は問題点を取り除く）か、設置場所や設置方向を変更してください。 ・検知範囲に物が置かれていない ・検知範囲の近くに、温度が高くなるもの、または風で揺れるものがない ・検知範囲外から検知範囲に向かって熱を発するものがない
検知される事象が起こっても、メールが送られてこない	● **メールアドレスが正しく設定されていない。** → ブラウザから操作画面に接続し、メール通知先を確認してください。操作方法は、付属の「簡易操作マニュアル」を参照してください。 ● **通知間隔が設定されている。** → 通知間隔に設定している時間の間はメール通知は行われません。メール設定を確認してください。 ● **電波障害などによって、本機が通信できない状態になっていた。** → 操作画面の通信アイコンが本機との通信が可能であることを示していない場合は、設置場所を変更するか、コールセンターにお問い合わせください。操作方法は、付属の「簡易操作マニュアル」を参照してください。

仕様

項　目		仕　様
名称		RN 型
品番		MHF-RN01
基本	電源	AC100V（50/60Hz）
	消費電力	13W
	電源ケーブル長	5m
	使用温度範囲	-10 ～ 50℃
	使用湿度範囲	20 ～ 85%Rh(結露無きこと)
	設置環境	屋内 / 屋外
	外形寸法	H610mm × W225mm × D300mm
	重量	6.7kg
通信		無線通信網
人感センサー	検知方式	パッシブインフラレッド方式
	検知距離	12m（取付高 2.5m 時）
表示灯	電球	LED
	光度	1350mcd
警報機	音圧レベル	最大 87db

お問い合わせ先

コールセンター **0570-783-114**
受付：9 時～ 21 時（年末年始を除く）

株式会社キッズウェイ
愛知県瀬戸市山の田町 155 番地